

新嘗祭に日野郡のお米が献穀されました

11月23日（勤労感謝の日）に宮中で行われた新嘗祭に、今年には鳥取県の代表として日野町の松本洋一さんが奉仕し育てられたお米が献上されました。

新嘗祭は、天皇陛下自らその年の豊かな収穫に感謝し、新穀を天地の神々に捧げられるとともに、農家の労をねぎらい、来たるべき年の豊作を祈願される行事です。

献上米は、日野町別所の堀八幡宮前の水田のうち2アールを斎田として、5月19日に田植をされました。7月には台風11号が県西部を縦断し被害が危惧された中、大きな被害もなく無事9月16日に抜穂式（稲刈）が執り行われました。刈り取られた稲穂は、はで干による乾燥の後、調製を経て、10月28日に松本洋一さん智津子さんご夫婦と日野町の山口副町長が皇居へ参入し、納められました。

今後の行事としては、献穀されたお米の種子は代々次の奉仕者へ引き継ぐこととなっているため、来年度奉仕される八頭郡（予定）の農家さんへ引渡式が行われることになっています。

また、次に日野郡で新嘗祭の献穀が取り組まれるのは5年後の予定です。

皇居参入前の松本さんご夫妻

抜穂式記念撮影

問 | 日野振興局 農業振興室 電話 :0859-72-2005 FAX:0859-72-2011

優秀農林水産業者 日野から6者が表彰

10月26日（月）に鳥取市の知事公邸にて、平成27年度の鳥取県優秀経営農林水産業者等の表彰式が執り行われました。この表彰は、鳥取県における農林水産業の発展並びに、その技術及び経営改善の意欲の高揚を図るため、経営が特に優秀と認められる優秀農林水産業者などの6部門について、知事から表彰されるものです。

今年には県内48経営体が表彰され、日野郡からは6経営体の皆さんが表彰されました。

今後もこの栄誉が続くよう、日野郡の農業者を支援していきたいと思っております。

知事公邸での記念撮影

日野郡の表彰者

- 優秀経営農林水産業者
農事組合法人エコファーム
H O S O Y A (日南町茶屋)
- 農林水産業功労者
大下 宏 (日野町舟場)
松本 勝美 (日野町本郷)
- 未来を担う青年農林水産業者
吉川 徹 (日南町笠木)
常見 祐二 (日南町笠木)
- いきいき農林水産業組織
菅福元気邑 (日野町上菅)

問 | 日野振興局 農業振興室 電話 :0859-72-2005 FAX:0859-72-2011